畜産あきた

第48号
2020
4月

令和元年　臨時総会開催

秋田県畜産農業協同組合は令和２年３月24日（火）午前11時より秋田県畜産会館１階会議室にて、新型コロナウイルス対策（マスクの着用、手の消毒、席の間隔、会議室の換気、会議時間の短縮等）のもと、「令和元年度臨時総会」を開催しました。

当日は、組合員130名（本人出席15名、代理人出席10名、書面議決書105名）が出席し、議長には、中央地区の伊藤錚悦さんが選任され、議案第１号「令和２年度事業計画の設定について」、議案第２号「令和２年度理事及び監事の報酬決定について」、議案第３号「令和２年度賦課金の額、賦課方法、徴収時期及び徴収方法について」、及び付帯決議の全４議案が原案どおり可決・承認し、新しい年度のスタートを切りました。

令和２年度については、新型コロナウイルスの推移を注視しつつ、TPP11や日ＥＵとのＥＰＡそして日米貿易協定の発効による影響を見極めながら、国際競争力に向けた、生産性の効率化や流通量の増加・安定供給などの強化を図り、組合員の皆様方の要望に応じた事業の推進を行い、畜産経営の安定維持発展に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

●令和2年4月30日発行　第48号　【発行】秋田県畜産農業協同組合　【編集】総務部

令和元年度　臨時総会議決事項

議案第１号　令和2年度事業計画の設定について
議案第２号　令和2年度理事及び監事の報酬決定について
議案第３号　令和2年度賦課金の額、賦課方法、徴収時期及び徴収方法について
付帯決議
以上、全議案、原案どおり可決承認されました。

令和2年度　事業計画の概要

【 重要取組事項 】

1）「秋田錦牛」・「かづの牛」の銘柄力の拡大の推進
2）肉用牛改良増殖目標の設定と普及啓蒙
3）生産・改良指導の強化による市場性の向上対策の強化
4）生産部会等組織活動の活性化促進による生産指導力の強化
5）遊休資産の活用促進及び外部出資の適正化による経営基盤強化
6）クラスター事業の実施
7）「秋田錦牛」の海外輸出や周年放牧などの新規取組推進
8）事業量拡大と収益性向上による組合経営の安定化

【事業収支計画の概要】

〈 事 業 収 益 〉

〈 事 業 費 用 〉

〈 総事業利益の内訳 〉

〈 事業管理費の内訳 〉

食肉事業所より

第38回秋田県畜産農協枝肉研究会開催

最優秀賞は羽後町　佐々木誠綱さん

最優秀賞の佐々木誠綱さん

2月3日から2月6日にかけて、秋田県食肉流通公社において「第38回秋田県畜産農協枝肉研究会」が開催されました。

今回の出品牛は全頭黒毛和種で、去勢2頭、雌10頭の合計39頭が出品されました。審査委員の厳正な審査の結果、見事最優秀賞に輝いたのは羽後町佐々木誠綱さんが出品した雌牛 ふゆみ号（生後35ヶ月）でした。血統は、父が美国桜、二代祖が安福久、三代祖に菊谷でした。枝肉重量467.5kg、ロース芯面積90㎠、バラの厚さは7.9cm、格付等級「A-5」、BMS「12」）で、枝肉単価は3,000円、枝肉販売金額は1,402,500円でした。

最優秀賞を受賞した佐々木誠綱さんからお話しを伺いました。

●受賞牛について

子牛のときは、おとなしく人懐っこい牛で、とても育てやすく順調にそだちました。血統的には自分の好みの血統でしたが、価格的には少し高かったです。しかし結果的に自分の期待したとおりとなり満足しております。今後も良い牛を出荷できるよう励みます。

佐々木誠綱さんありがとうございました。

〈全体の成績〉

性別	頭数	平均枝重	平均単価
去勢	29	567.3kg	2,194円
雌	10	483.8kg	2,360円
小計	39	545.9kg	2,232円

〈受賞牛の成績〉

賞	受賞者	格付け	性別	枝　重	単　価	父	母の父	祖母の父
最優秀賞	佐々木誠綱	A-5　12	雌	467.5 kg	3,000 円	美国桜	安福久	菊谷
優秀賞	㈱寿牧場	A-5　12	去勢	557.0 kg	2,850 円	幸紀雄	安福久	勝忠平
優秀賞	伊藤則夫	A-5　11	去勢	571.5 kg	2,600 円	菊福秀	百合茂	第1花国
伊藤ハム賞	児玉和男	A-5　11	去勢	560.0 kg	2,600 円	美津照重	福華1	平茂晴

支所だより

◇畜産講習会開催される

去る２月 16 日鹿角市交流センターにて畜産講習会が開催されました。

講師に一般社団法人 家畜改良事業団盛岡種雄牛センター専門役の高野みなを先生をお招きし「肉用牛の最新情報」と題し講演をいただきました。

講演では、事業団で配布している選別精液や、これからの評価基準となるゲノミック評価の概要、種雄牛の脂肪酸組成の方向性などを分かりやすく述べていただき、繋養牛の改良にプラスになるご講演をいただきました。

◇「かづの牛工房」年度末大感謝祭開催される

３月 19 日、20 日に鹿角支所 かづの牛工房において、かづの牛年度末大感謝祭が開催されました。

新型コロナウイルスの影響により、落ち込んだ気持ちと、食卓の皆様に元気を出していただきたい思いで企画し、今回初開催となりました。

感染拡大予防を最大限講じたうえで、かづの牛が特別価格で販売され、両日とも牛汁を先着 100 名にふるまい大変好評でございました。

移住コンシェルジュの皆様。
たくさんご購買いただきありがとうございます。

特製鍋で牛汁を作ると、味に深みが出ます。

◇鹿角地域におけるあきた総合家畜市場取引推移の比較について

H31（R1）年度の子牛相場は前年度より下げたものの依然とした高値水準で推移しており、発育の差や系統により価格差が大きくなっております。

当組合鹿角地域においては、上場頭数173頭（前年比85％）、成立頭数168頭（前年比86％）となっております。各平均値ともに全県平均との差が依然と見られます。今後は、高齢牛の計画的な更新と、優良系統の導入・保留を促進し、飼養管理の向上による上場牛の斉一化に努め、高品質な子牛生産を目指しましょう。

また、繁殖牛の空胎期間短縮（産子数増＝販売頭数増）は、収益の増加につながります。繁殖牛の徹底した管理を行い、収益性の高い畜産経営を行いましょう。

●行事予定

５月上～中旬　　鹿角市公共牧野入牧

畜産トピックス！ ～今後の情勢について～

〈新型コロナ対策、業界と連携し市場機能の維持に努める / 東京都中央卸売市場食肉市場〉

政府は４月７日、新型コロナウイルスの感染拡大に備える改正特別措置法（新型コロナ特措法）に基づく緊急事態宣言を発令した。江藤拓農相は発令にあたって、引続き国民への食料の安定供給に向けて万全に対応する方針を述べているが、すでに東京都中央卸売市場では市場機能を維持するべくさまざまな対応を取っている。

とくに本紙（畜産日報）関連の東京食肉市場は、畜産物の供給面だけでなく、畜産物取引の価格形成機能を有しているだけに、ウイルスの感染などで市場業務が停滞しないよう、セリ場における購買者の席の間隔を空けるほか、職員に感染者が出た場合など緊急時の編成など、万が一の事態に備え、関係業界と一体となって対応していく方針だ。

都中央卸売市場によると、食肉市場では HACCP の考え方に基づいた高度な衛生管理体制が敷かれており、加えて新型コロナ問題を踏まえ、感染防止のため改めて職員や関係事業者へマスク着用や手指のアルコール消毒の徹底を呼び掛けている。

さらに今回、小動物のセリ場では、購買者同士の密接を避けるため、１席ずつ間隔を空けて座るようにしている。２月には業種別に新型コロナ対策に関する説明会を開いて、従業員の健康管理の徹底や緊急融資制度などの周知に努めたところだ。

万が一場内職員に感染者が出た場合にも、各作業ラインのフォーメーションを見直すことなどにより、可能な限り稼働率を維持していく方針だ。とりわけ食肉市場は、生体の取扱いからと畜・加工処理に至る各工程で専門的な技術が求められるため、限られた人員のなかでも市場業務が継続できるよう、都および市場会社、関係団体・企業と連携して対応していくという。

東京都中央卸売市場食肉市場管理課の速水淳一課長は「中核市場である東京食肉市場は食肉供給や価格形成機能など重要な役割を担っている。とくに東京市場の相場は、全国の食肉取引にも影響するため責任は大きい。新型コロナによって畜産物流通が混乱しないよう、業界一丸となって市場機能を維持していく」と説明している。

〈畜産日報 2020 年４月９日付より抜粋〉

〈令和２年４月の需給展望 牛肉〉
需要の落ち込みは予想以上に深刻、和牛高級物中心に弱含み
〈新型コロナへの対応次第では相場の推移に変化も〉

令和２年３月の牛肉需給は新型コロナウイルス感染症による自粛ムードの広がりにより、ホテルや外食関係、輸出需要が大きく落ち込んだ。このため、３月の東京食肉市場の牛枝肉平均相場（税込み）も、和去 A5 で 2,342 円（前月比 273 円安）、A3 で 1,666 円（同 241 円安）、交雑 B3 で 1,338 円（同 164 円安）、B2 で 1,139 円（同 205 円安）、乳去 B2（搬入）で 968 円（同 45 円安）と軒並み値を下げた。月間を通してみると、下旬に向かって出荷頭数が減少するなか、量販店での焼肉や切り落としの品ぞろえが増えたこと、決算期で在庫消化の目途が付いたことで、相場は反転した。例年、牛肉需要は歓送迎会や花見需要を契機に、大型連休に向かって上向くところ。だが、今年は新型コロナの問題の収束は不透明であり、４月どころかこの先の牛肉需給・相場の動向も見通し難い状況にある。

万が一、政府の自粛要請が解かれるなど状況が変われば、自粛疲れの反動で外食や行楽需要が一気に高まる可能性はある。が、現状ではこれといった需要の上げ材料は乏しく、基本は弱含むとみられる。業界関係者も新型コロナによる牛肉需給への影響は見通しがつかず、外出自粛要請や休校延長の可否など、政府・行政の対応を見守っているところ。相場の推移も、今後の行政の方針次第といえる。

〈供給見通し〉

農畜産業振興機構の牛肉需給予測によると、4月の成牛出荷頭数は前年同月比1.6%増、このうち和牛が4万3,400頭（同4.2%増）、交雑2万1,100頭（1.5%減）、乳用種2万7,500頭（0.2%減）とされ、国産全体の生産量は2万9,800t（1.9%増）と予想されている。チルド牛肉の輸入量は2万4,500t（5.1%減）とやや下回る見込みだ。家畜改良センターの個体識別情報によると、2月末時点の26 ～ 28カ月齢の黒毛和種の飼養頭数は10万1,083頭となり前年同期比で4.6%も多い。生産者も春先需要期に向けた出荷を目指して仕上げてきたうえに、需要の先行きが見通し難いため、出荷の繰延べなどはなく、逆に換金売りの動きも予想される。

〈需要見通し〉

新型コロナの影響で、ホテルや外食関係の需要が大きく悪化している。学校給食も３月２日からの臨時休校で長期間止まるなか、大型連休明けまで休校が延長された。週末の外出自粛や冷静な買い物を行うことも求められている。一方、量販店では、切り落としをメーンに品揃えが広がっており、３月半ばからは味付け肉を含めて焼肉を強化する企業も増えている。

相場の値下がりを受けて、交雑から和牛へシフトするケースや、逆に交雑で値ごろ感を訴求する量販店もあるようだ。このため畜種全般としてスソ物の動きはソコソコ期待できるものの、輸入チルド含めてロース、カタロースなどの在庫圧迫が課題となっている。先の需要回復の見通しがつかないなかで、冷蔵庫のキャパや資金繰りの問題から凍結回しも難しい。引続き自粛ムードが広がるなかで、上位等級のロインなどの高級部位をいかに消化するかが課題となっている。

〈価格見通し〉

需要面で悪材料が重なり、明るい材料がないため、相場の下げは避けられない状況だ。今後の政府の新型コロナ対策にもよるが、４月の平均相場は、各畜種、各等級ともに一段下げの可能性が高い。３月ほどではないにせよ、前月比では 100 円以上の値下りも予想され、和去 A5 で 2,300 円前後、A3 で 1,550 円前後、交雑 B2 で 1,050 円前後、乳雄 B2 で 950 円前後と予想する。相場の値下がりによって、ステーキ・焼き肉など末端での販促強化を切に期待したい。

〈畜産日報 2020 年４月６日より抜粋〉

総務課よりおしらせ

主要処理事項

地区運営委員
令和2年1月31日(金)開催

南部地区座談会
令和2年2月12日(水)開催

中央地区座談会
令和2年2月14日(金)開催

北部地区座談会
令和2年2月16日(日)開催

令和元年度臨時総会
令和2年3月24日(火)開催

令和２年度 辞令交付式

(令和２年４月１日付け)

新	旧	氏　名
総務部 部長	総務部 次長	佐藤清朝
指導業務部・鹿角支所 場長（課長待遇）	指導業務第一課 課長補佐・鹿角支所駐在	佐藤実幸
指導業務部・鹿角支所 課長補佐	鹿角支所・場長	湯瀬佳和
指導業務部 課長補佐	指導業務第一課 主査	佐藤雄太
指導業務部 技師	指導業務第二課 技師	鈴木帆香
指導業務第二課 技師	指導業務第二課 現業職員	中道卓也
指導業務第二課 副場長（現業職員）	指導業務第二課 現業職員	越後谷睦

あきた総合家畜市場

令和2年　4月期子牛セリ市結果【黒毛和種】

市場名	性別	今回（令和２年４月）		前回（令和２年３月）			前年同期（平成31年４月）		
		頭数	平均価格	頭数	平均価格	増減	頭数	平均価格	増減
あきた総合	めす	146	575,858	158	618,144	△ 42,286	153	719,344	△143,486
	去勢	196	652,031	218	712,245	△ 60,214	183	864,443	△212,412
	計	342	619,512	376	672,703	△ 53,191	336	798,371	△178,859

（税込み）

【令和2年4月期子牛】

去勢高価格順

	種雄牛	２代目	３代目	４代目	DG	取引価格
1	隆之国	安福久	菊福秀	勝忠平	1.26	800,000
2	福之姫	安福久	百合茂	紋次郎	1.31	793,000
3	美国桜	百合茂	安福久	北国7の8	1.19	787,000
4	勝乃幸	美国桜	勝忠平	紋次郎	1.25	775,000
5	隆之国	百合茂	安福久	平茂勝	1.46	770,000

（税別）

雌高価格順

	種雄牛	２代目	３代目	４代目	DG	取引価格
1	諒太郎	安福久	平茂勝	安福165の9	1.11	752,000
2	福之姫	安福久	平茂勝	安福165の9	1.13	723,000
3	幸紀雄	安福久	第1花国	平茂勝	1.02	712,000
4	福之姫	安福久	勝忠平	北国7の8	1.25	693,000
5	幸紀雄	安福久	第1花国	紋次郎	1.12	690,000

（税別）

行事予定

5月

12日　あきた総合家畜市場開設日
22日　第１回監事会
28日　第39回秋田県畜産組合枝肉研究会
29日～30日　秋田食肉店特売日

6月

3日　第1回理事会
9日　あきた総合家畜市場開設日
18日　第14回大仙・仙北・美郷畜産共進会
26日～27日　秋田食肉店特売日
29日　第13回通常総会

新型コロナウイルス感染症対策に係る緊急事態措置などにより、変更の場合があります。

※畜産あきたは、年４回（１・４・７・１０月）の発行を予定しております。